

令和7年度 事務事業マネジメントシート			段階： 令和6年度実施事業に係る事務事業評価					3790		心のハーモニー学校音楽振興事業				教育委員会事務局学校教育部	学校教育推進課
1 事業概要			中事業番号		1048									所属コード	522000
政策体系			SDGs	広域事業	総合戦略	セーフ	2025	2030	2040	2050	D X 推進	手段	意図（目的）		
大綱（取組）	Ⅲ「学び育む子どもたちの未来」		4.1		6-1							「心のハーモニー学校音楽指導員」を中心に、市内小・中・高校の指導者の連携を図る。また、児童生徒の表現力や音楽性の向上、豊かな感性を育成するために、直接児童生徒の指導に当たる教職員の研修を行い、更なる指導力の向上を図る。	児童生徒の音楽性や表現力の向上を図り、豊かな感性を育成する。		
施策	3 一人ひとりの個性を伸ばし、すべての子どもが輝くまち														

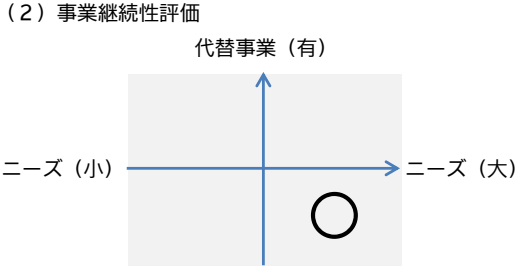
事業開始時周辺環境（背景）	現状周辺環境	今後周辺環境（予測）	住民意向分析
スポーツのみならず、合唱及び吹奏楽・管弦楽などの音楽に対する情熱が成人だけでなく児童生徒にも全国的に高まっていた。	本市は「音楽都市郡山」と呼ばれ、全国的に音楽のレベルが高く、大人も子どもも音楽に対する関心が極めて高い。	ソフト面では、平成20年3月の「音楽都市宣言」により、市民の間にも「音楽都市郡山」がより認知され、音楽的環境のさらなる整備により、小中学校をはじめとして、今後ますます音楽の水準の向上が期待できる。	本市で主催する各種の音楽行事への市民の参加状況を見ると、今後も学校音楽の振興を図っていく必要があると考える。

2 事業進捗等（指標等推移）			まちづくり基本指針五次実施計画		まちづくり基本指針六次実施計画		まちづくり基本指針七次実施計画		まちづくり基本指針八次実施計画		次期実施計画		次期実施計画		まちづくり基本指針	
指標名	指標名	単位	2022年度（令和4年度）		2023年度（令和5年度）		2024年度（令和6年度）		2025年度（令和7年度）		2026年度（令和8年度）		2027年度		2028年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	中間指標 2021年度	最終指標 2025年度
対象指標	市合唱祭・市合奏祭に参加した小・中学校	校		54		58		60								
活動指標①	合唱交流事業参加校	校	60	63	60	63	60	56	60		60		60	60		
活動指標②	合奏交流事業参加校	校	65	59	65	46	65	40	65		65		65	65		
活動指標③	交流事業数	回	11	8	11	9	11	10	11		11		11	11		
成果指標①	参加者数（延べ人数）	人	2,000	1,347	2,000	1,534	2,000	1,577	2,000		2,000		2,000	2,000	2,000	2,000
成果指標②	全国大会出場校数(市立学校)	校	10	17	10	16	10	17	10		10		10	10	10	10
成果指標③																
単位コスト（総コストから算出）	参加者1人あたりのコスト	千円		4.0		3.2		3.4	2.9		2.9		2.9	2.9		
単位コスト（所要一般財源から算出）	参加者1人あたりのコスト	千円		4.0		3.2		3.4	2.9		2.9		2.9	2.9		
事業費		千円		1,132		2,092		2,332	2,893		2,893		2,893	2,893		
人件費		千円		4,303		2,770		3,105	2,770		2,770		2,770	2,770		
歳出計（総事業費）		千円		5,435		4,862		5,437	5,663		5,663		5,663	5,663		
国・県支出金		千円														
市債		千円														
受益者負担金（使用料、負担金等）		千円														
その他		千円														
一般財源等		千円		5,435		4,862		5,437	5,663		5,663		5,663	5,663		
歳入計		千円		5,435		4,862		5,437	5,663		5,663		5,663	5,663		
		実計区分	評価結果	継続	継続	継続	継続	継続		継続						

活動指標分析結果	成果指標分析結果	総事業費（事業費・人件費）分析結果
本市で主催する各種の音楽行事への市民の参加状況を見ると、今後も学校音楽の振興を図っていく必要があると考える。	今年度も国内外で活躍している優秀な講師による質の高いレッスンを受けることにより、児童生徒の演奏技能・表現力等が向上するとともに、教員の指導力の向上を図ることができ、コンクールの実績につながるなど全国トップクラスの音楽水準をさらに高める効果がみられた。	【事業費】 講師、指導員の延べ参加者数が増加し、報償費、旅費が増加した。 【人件費】 事業に対するスケジュール管理に要した時間が若干増加したため。

3 一次評価（部局内評価）

(1) 事業手法評価		
1 規模・方法の妥当性		4
2 公平性		4
3 効率性		4
4 活動指標（活動達成度）		3
5 成果指標（目的達成度）		4



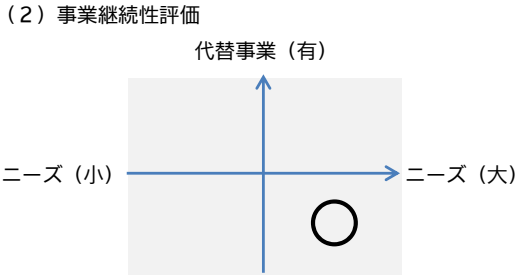
継続	一次評価コメント
継続	音楽都市郡山として、児童生徒の音楽性の向上に努めている中、多くの参加者を得ることができた。対面での指導は、音楽というものの特性上個々の技術のみならず各小中学校及び市全体の音楽性の向上に繋がっている。また、各種コンクールにおける、すばらしい演奏発表とともに、全国大会においても優秀な成績を収めることにも繋がっている。今後も交流事業等を継続し、児童生徒の音楽性の向上や心の教育の充実に努める。

5レス	カウンターレス	キャッシュレス	ペーパーレス	ファイルレス	ムーブレス（会議レス）
					○

気候変動対応	D X (デジタル市役所)	部局間協奏
	○	

4 二次評価

(1) 事業手法評価		
1 規模・方法の妥当性		4
2 公平性		4
3 効率性		4
4 活動指標（活動達成度）		4
5 成果指標（目的達成度）		4



継続	二次評価コメント
継続	令和6年度は国内外で活躍している講師による交流事業を10回開催し、前年度を上回る人数の参加があった。全国大会に出場した市立学校は前年度より1校増加し17校であった。17校全てが本事業に参加しており、事業の成果が現れている。 単位コストは減少傾向であり、効率的に事業を実施していることが見てとれる。 音楽都市としての将来を担う青少年の育成や指導者の養成に資する取組みであることから、今後においてもトップレベルの交流ができるよう、継続して事業を実施する。

(参考) 令和6年度カイゼンのための行動計画